

# エクセル SUBTOTAL 関数の学習

## 1. 集計方法を指定して集計値を求める関数

### I) SUBTOTAL 関数の説明

関数の種類	数学/三角関数
書式	SUBTOTAL(集計方法,範囲1,範囲2,...)

#### SUBTOTAL関数の使い方

SUBTOTAL関数は集計方法を指定し指定された関数を使用してリストやデータベースの集計値を求める関数です。

例：下記例題の体重の平均を求める場合セル **C13** に

SUBTOTAL (1,C2:C12) と入力。

集計方法  
1 : 平均値

集計範囲 1  
C2~C12

・ 集計方法の関数を次の数値により決められます。

1 : 平均値	2 : 個数 (数値)	3 : 個数 (データ)	4 : 最大値	5 : 最小値
6 : 積	7 : 標本標準偏差	8 : 母標準偏差	9 : 合計	

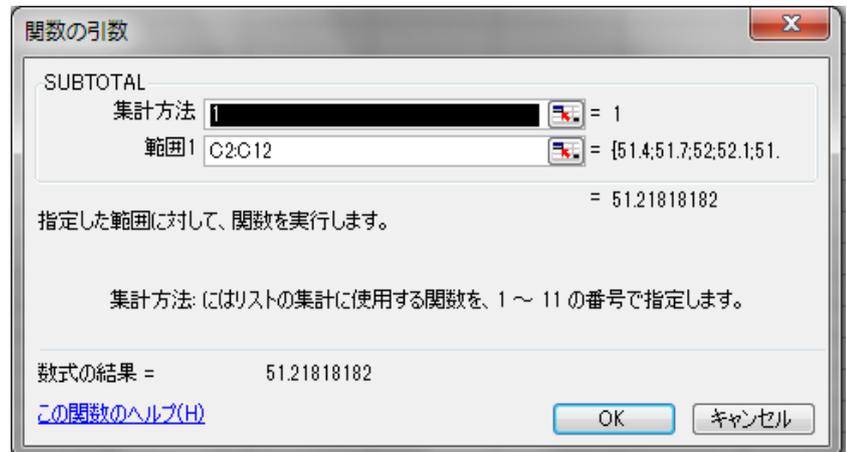
### II) 問題 1

下記表の体重、腹囲、最高血圧、最低血圧の夫々の平均値、最大値、最小値、データの個数、合計を求めてください。

	A	B	C	D	E	F
1			体重	腹囲	最高血圧	最低血圧
2	6月1日	金	51.4	75	125	75
3	6月2日	土	51.7	75	127	79
4	6月3日	日	52.0	74	128	73
5	6月4日	月	52.1	75	124	77
6	6月5日	火	51.7	76	125	74
7	6月6日	水	51.2	74	128	78
8	6月7日	木	50.9	75	130	80
9	6月8日	金	50.7	74	133	84
10	6月9日	土	50.2	73	140	86
11	6月10日	日	50.5	74	135	86
12	6月11日	月	51.0	76	130	80
13	平均		C13			
14	最大値					
15	最小値					
16	データの個数					
17	合計					

### Ⅲ) 関数の入力方法 (平均値の場合)

- C13 をクリックしてアクティブにします。
- 数式バーの関数の挿入 [ f x ] ボタンをクリックし、表示される関数の挿入ダイアログで [SUBTOTAL] を選択。
- [関数の引数]ダイアログで、
  - [数値 1] の欄に平均を求める引数である 1 を入力します。
  - [数値 2] の欄をクリックしてカーソルを表示し、セル範囲 C2 : C12 をドラッグして選択します。
- 右図のように設定して、  
[OK] ボタンをクリックします。
- これで、C13 セルに  
[=SUBTOTAL(1,C2:C12)] と入力され  
C2~C12 の平均値が求められます。



- 前のⅢ)項と同様にして「体重」の「最大値」、「最小値」、「データの個数」、「合計」を求めてください。

- 同様に、「腹囲」、「最高血圧」、「最低血圧」の「平均値」、「最大値」、「最小値」、「データの個数」、「合計」を求めてください。

## 2. 時間の余裕のある方

上記で作成した表の中で、「条件付き書式」を利用して、

血圧 140 以上の数値には赤の背景色

血圧 130 から 139 の数値にはピンクの背景色を付けてください。

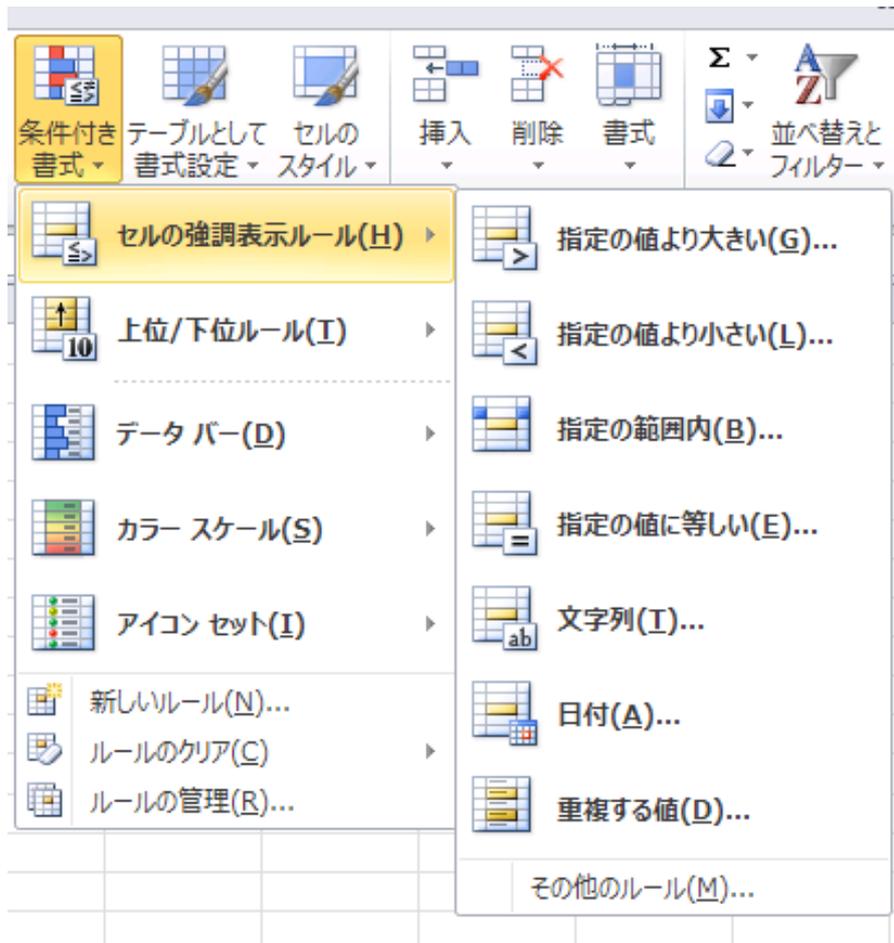
### I) 設定方法 エクセル 97 ~ 2003 ~

- E2 : E12 をドラッグして選択します。
- ツールバーの [書式] ボタンをクリックし、表示される [条件付き書式] をクリックします。
- 下図の [条件付き書式の設定] 挿入ダイアログで条件 1 と条件 2 を下図のように設定します。
  - 条件 1 : セルの値が [次の値以上] を選択し [選択範囲の値] に 140 と入力、[書式] で [パターン] にて [セルの網掛け] で赤を選択します。
  - [追加] ボタンをクリックし条件 2 の入力を行います。
  - 条件 2 : セルの値が [次の値の間] を選択し [選択範囲の値] に 130 と 139 を入力します。



## II) 設定方法エクセル2010の場合

ツールバーの [条件付き書式] → [セルの強調表示ルール] →  
[指定の値より大きい] と [指定の範囲内]  
を使います。



以上